

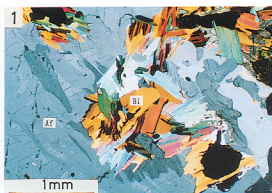
オスロ地域の花崗岩類と石材



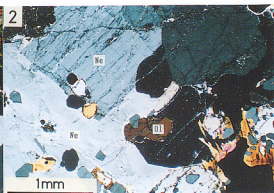
1. (上)オスロ市北方の田園風景、西海岸のカレドニアナップ地域の荒々しさとは異なり、オスロ地域のフィヨルドはのどかな湖となっている。
2. (中)Larvik北方のラルビカイトの石切場。
3. (下)Larvik市内のノルウェー銀行の建物。本場だけあって、ラルビカイトがふんだんに用いられている。

(東北大学教養部 蟹澤 聡史
・地質ニュース編集委員会)

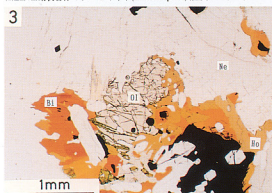




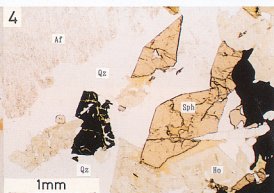
1 Larvik環状岩体のラルピカイト(Emerald pearl)(直交ポーラー)



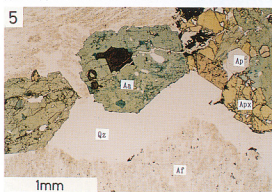
2 Larvik環状岩体のネフェリン四長岩(直交ポーラー)



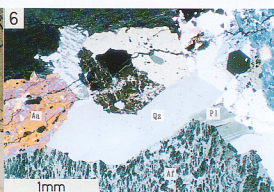
3 Larvik環状岩体のアルカリ長石ネフェリン四長岩(下方ポーラーのみ)



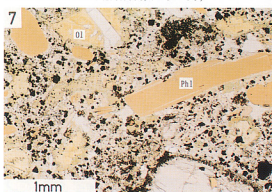
4 Finmarka岩体の石英四長岩(下方ポーラーのみ)



5 Eikeren岩体のアルカリ花崗岩(下方ポーラーのみ)



6 同左(直交ポーラー)



7 Fen岩体のネフェリンランプロファイアー(damkjernite)
(下方ポーラーのみ)



8 Fen岩体のアルカリ角閃石と金雲母を含むカーボナタイト
(下方ポーラーのみ)

4. オスロ地域の岩石の顕微鏡写真。Qz: 石英, Pl: 斜長石, Af: アルカリ長石, Bi: 黒雲母, Aa: アルカリ角閃石, Apx: アルカリ輝石, Ho: ホルンブレンド, Phl: 金雲母, Ol: オリビン, Ne: ネフェリン, Sph: スフェン, Ap: アパタイト, Cal: 方解石